

シーカデュア®コンビフレックス

特殊防水目地シールシステム

概要 シーカデュア®コンビフレックスは、フレキシブルなコンビフレックスシートとシーカデュア®31から構成される、不定形状または動きの大きなジョイントに適した特殊防水目地シールシステムです。

用途

- エキスパンションジョイント、コンストラクションジョイント、ひびわれ部などの防水処理
トンネル、カルバート、水力発電プラント、廃水処理プラント、ルーフジョイント、基礎、貯水構造物、鉄・鋼・セメントパイプの周囲などのジョイント部、ひびわれ部の防水
- シーリング
動きの大きなジョイント、不等沈下が予想される建造物（上下水処理場の大型処理ピットなど）や水利構造物などのジョイント部のシーリング

特長

- アンカー固定ではなく接着剤にて固定するため、コンクリート躯体を損傷しません。
- 伸び性能に優れているため、大きな動きにも追従します。
- 動きが大きい目地の場合には、シートをたるませて設置することができます。
- 幅広い温度範囲にて、優れた性能を発揮します。
- 耐候性・耐水性に優れています。
- シートの貼付けが簡単です。
- 耐薬品性に優れています。

製品規格値

シーカデュア®コンビフレックスシート

試験項目	試験方法	条件	規格値
硬さ（A形）	JIS K 6773	20℃	65以上
引張強さ			10.0±2.0 N/mm ²
破壊伸び			500%以上
引裂強さ（B形）	JIS K 6301		30.0N/mm以上

シーカデュア®31

試験項目	試験方法	条件	規格値	
			標準形	遅延形
密度 A B A+B	JIS K 6833	20℃	1.70±0.10g/cm ³	1.70±0.10g/cm ³
			1.70±0.10g/cm ³	1.70±0.10g/cm ³
			1.70±0.10g/cm ³	1.70±0.10g/cm ³
可使時間	温度上昇法	20℃・300 g	30±10分	70±10分
圧縮強さ	JIS K 7208-1995	20℃・7日	50N/mm ² 以上	50N/mm ² 以上
硬度	JIS K 7215	20℃・7日	80HDD以上	80HDD以上

SUNHIT 株式会社サンヒット商会

東京都豊島区西巣鴨1-15-1
TEL 03-3915-0706 FAX 03-3915-0728
URL <http://www.sunhit.co.jp>

Construction



技術資料

主成分	シーカデュア®コンビフレックスシート シーカデュア®31	A成分（主剤） B成分（硬化剤）	：クロロスルホン化ポリエチレンゴム ：エポキシ樹脂 ：変性脂肪族ポリアミン			
外観	シーカデュア®コンビフレックスシート シーカデュア®31	A成分（主剤） B成分（硬化剤） A+B混合物	：薄いグレー色シート状 ：白色モルタル状 ：黒色モルタル状 ：コンクリートグレー色モルタル状			
混合比	シーカデュア®31	A成分：B成分=2：1（重量比）				
施工温度	シーカデュア®31	標準形	5℃～30℃			
		遅延形	20℃～40℃			
可使時間	シーカデュア®31 温度上昇法 （試験材料2kg）	標準形	遅延形			
		30℃	15分	35℃	25分	
		20℃	30分	20℃	70分	
		10℃	60分			
		5℃	100分			
保存期間	未開封で12ヵ月					
荷姿	シーカデュア®コンビフレックスシート	厚み	幅	長さ		
		1mm	100mm	20m/ロール		
		1mm	200mm	20m/ロール		
		1mm	300mm	20m/ロール		
	シーカデュア®31	12kg/箱（6kgセット×2）				
		A成分（主剤）		：4kg/缶		
		B成分（硬化剤）		：2kg/缶		
	4kg/箱（2kgセット×2）	A成分（主剤）		：1.34kg/缶		
		B成分（硬化剤）		：0.66kg/缶		
標準使用量	シーカデュア®31	100mm幅 1kg/m	200mm幅 2kg/m	300mm幅 3kg/m		
性状・性能	シーカデュア®コンビフレックスシート					
	条件					
比重	20℃	1.5±0.1				
JIS K 6773						
硬さ（ショアA）	20℃	65以上				
JIS K 6773						
引張強さ（N/mm ² ）	20℃	10±2				
JIS K 6773						
伸び（％）	20℃	500以上				
JIS K 6773						
引裂強さ（N/mm）	20℃	30以上				
JIS K 6301						
シーカデュア®31	条件	標準形		遅延形		
密度（混合物）	20℃	1.7		1.7		
JIS K 6833						
圧縮強さ（N/mm ² ）		5℃	10℃	20℃	20℃	35℃
JIS K 7208-1995	1日	—	15	37	25	35
	3日	34	39	47	32	46
	7日	49	51	57	52	57
曲げ強さ（N/mm ² ）	20℃・7日	45		41		
JIS K 7208-1995						

圧縮弾性係数 (N/mm ²) JIS K 7208-1995	20℃・7日	2×10 ³ 以上	2×10 ³ 以上
熱膨張係数 (/℃) JIS K 6911	20℃～60℃	6×10 ⁻⁵	6×10 ⁻⁵
接着強さ (N/mm ²) 建研式引張試験	20℃・7日	3.8 (コンクリート破断)	3.9 (コンクリート破断)
引張強さ (N/mm ²) JIS K 7113	20℃・7日	15以上	15以上
引張せん断接着強さ (N/mm ²) JIS K 6850	20℃・7日	19	21
硬度 (HDD) JIS K 7215	20℃・7日	85	85

シーカデュア®コンビフレックスシステム

シート接合試験 (N/mm ²)	せん断接着試験 ハクリ試験	約5.0 約0.2		
耐薬品性 JISK 6773	試験項目	引張強さ変化率	伸び変化率	質量変化率
	水道水	-12.2%	-8.3%	+1.4%
	0.5%水酸化ナトリウム液	-18.5%	-9.6%	+1.3%
	3.5%塩化ナトリウム液	-6.1%	-9.5%	+0.7%
	1%硫酸	-3.5%	-9.3%	+0.9%

施工方法

下地処理

コンクリート、モルタル、石材、レンガ
 施工面に汚れ、レイタンス、油脂分、塗料などが付着している場合は、サンドブラスト、ウォーターブラスト、ディスクサンダー、ショットブラストなどを使用し、除去して下さい。

鋼材
 施工面に汚れ、油脂分、塗料、錆などが付着している場合は、サンドペーパーやサンドブラスト、ディスクサンダーなどを使用し、除去して下さい。

シーカデュア®31の混合

- ・A成分の中にB成分を全量入れ、ハンドミキサー (max500rpm程度の低速タイプ) を使用し、空気が混入しないように均一なグレー色になるまで3分以上混合して下さい。
- ・使用量が比較的少ない場合は、まず混合前にそれぞれの缶の中をよくかき混ぜて下さい。次に、A成分、B成分を2:1 (重量比) の比率で計量した後、十分に混合して下さい。
- ・大量に混合する場合は、化学反応により材料の温度が上昇し、可使時間が短くなります。一度に混合する量は、可使時間内に使いきれぬ量にして下さい。

シートの施工

- ・剥離フィルムを取り除いた後、ウエスにラッカーシンナーなどを染込ませてシートの両面をしっかりと拭き、1時間程度乾燥させて下さい。
- ・ジョイントやひびわれの両側を下地処理した後、ジョイントやひびわれの両側にマスキングテープを貼って下さい。(ジョイントやひびわれ近傍のシート部が下地に接着されないようにするため)
- ・コテ、ゴムベラなどを用いて、シーカデュア®31を塗布し、マスキングテープを除去して下さい。
- ・シートをシーカデュア®31に (エアーが入らないように) しっかりと押付け、シート穴から接着剤がはみ出るまで押さえて下さい。
- ・シートの上面にもシーカデュア®31を塗布し、シート端部を接着剤ではさみ込むように成形して下さい。この際ジョイント直上のシート部分には塗布しないで下さい。

シートの結合

- ・結合部分は、約50mm程度シートを重ねて下さい。
- ・結合部分は、キシロールなどを塗布して重ね合わせ、ドライヤーなどの熱風とプラスチックローラーを用いてしっかりと押さえて結合させて下さい。

養生

- ・施工後24時間以上の養生が必要です。養生期間中は衝撃や振動を与えないように注意して下さい。なお養生温度が低い場合 (5℃程度) には、3日間程度の養生日数を確保して下さい。

洗浄	<ul style="list-style-type: none"> ・施工後、使用した工具は、硬化する前にラッカーシンナーで洗浄して下さい。（洗浄中、溶剤の蒸気を吸引しないように注意して下さい。）
重要事項	<ul style="list-style-type: none"> ・施工中、または施工後に水圧が予想される場合は、設計の段階で当社担当者までお問合せ下さい。 ・高温時は、接着剤の可使時間が短くなります。夏期に施工する場合は、材料温度が上昇しないように、室内の冷暗所に置くなどの処置を行って下さい。40℃以上で施工する時は、当社にご相談下さい。 ・低温時は、接着剤の粘度が上昇し作業性が低下するとともに、硬化が遅れます。原則として5℃以上の環境で使用して下さい。
注意	
取扱い	<p>シーカデュア®31</p> <p>A成分：刺激性の成分としてエポキシ樹脂を含み、長時間あるいは繰返しの接触により皮膚刺激を起こすことがあります。また、目を刺激することがあります。高濃度の蒸気は呼吸障害を起こす恐れがあります。皮膚との接触を避け、適当な換気条件の元で蒸気を吸わないように使用して下さい。保護メガネ、安全マスクおよび耐化学薬品手袋などを使用して下さい。また取扱い作業を開始する前に、腕や手などに保護クリームを塗ることをお勧めします。</p> <p>B成分：刺激性の成分としてアミンを含んでいます。目あるいは皮膚を刺激します。高濃度の蒸気は呼吸障害を起こす恐れがあります。適当な換気条件の元で蒸気を吸わないように使用して下さい。保護メガネ、安全マスクおよび耐化学薬品手袋などを使用して下さい。B成分の付着した衣類は着替えて下さい。また取扱い作業を開始する前に、腕や手などに保護クリームを塗ることをお勧めします。</p> <p>詳細は製品安全データシートを参照して下さい。</p>
救急法	<p>接着剤が皮膚に付着した場合はすぐに拭取り、石鹸を使用し、水で十分に洗って下さい。痛みや外観に変化がある場合には、速やかに医師の診断を受けて下さい。目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、必要に応じて医師の処置を受けて下さい。蒸気を吸入して気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。</p>
保管	<p>シーカデュア®コンプレックスシート</p> <p>火気、湿気、水を避け、室内の直射日光の当たらない場所に保管して下さい。</p> <p>シーカデュア®31</p> <p>A成分：火気、湿気、水を避け、室内の直射日光の当たらない場所に保管して下さい。</p> <p>B成分：A成分と同様に保管して下さい。保管中に多少の分離を生じる事がありますが、その場合には使用前によく攪拌して使用して下さい。</p>
廃棄	<p>シーカデュア®コンプレックスシート</p> <p>使用後の材料は、法規に従って破棄して下さい。</p> <p>シーカデュア®31</p> <p>使用後の材料・容器は、A成分とB成分を混合し硬化を確認した後、法規に従って廃棄して下さい。</p>
消防法による危険物分類	該当なし

シーカ製品の適用および使用に関する情報および勧告は、当社の最新の知識および経験に従っているものであり、通常の条件下で適切に保管、処理および適用されることを前提としております。実際には材料、接着面および現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面での勧告、その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また、法的関係から生ずる責任をもたらすものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの使用目的および施工方法に適しているかをあらかじめ確認して下さい。当社は、製品の特性を変更する権利を留保します。第三者の権利は尊重されなければなりません。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注されます。ユーザーは常に使用する製品のプロダクトデータシートの最新版に留意して下さい。プロダクトデータシートの最新版はご請求いただければ当社が提供いたします。

日本シーカ株式会社
 化成品営業開発本部
 〒254-0021 神奈川県平塚市長瀬1-1
 TEL 0463-23-1301 FAX 0463-21-1316
<http://www.sika-japan.co.jp/>

